

ねらい

クラスみんなで共通のめあてに向かって、年少・年中児や教職員への思いを膨らませながら、友達と思いを出し合い、クラスみんなでハーモニーピザパーティーの準備を進めることを楽しむ。

小学校教育への
つながり

事前に幼保小合同で保育指導案の検討・心が動く材料や場などの環境構成・協力して準備を進める子どもの姿の見取り

実践内容

年長の
自覚と喜び

幼稚園のみんなが喜ぶ
美味しく、楽しいパーティー
を、年長組のみんなで
相談して、力を合わせて
しよう

園を代表して小学校のハーモニーフェスティバルに参加



昨年度から育ててきた玉ねぎとジャガイモの収穫



大好きなピザ屋さんごっこの遊び

“たまじゃがピザ”をつくって、幼稚園のみんなに喜んでもらおう



みんなでパーティーの準備をしよう

相手意識・
相談・準備

思いを共に
味わい、達成感



ハーモニーピザパーティーで美味しく食べて、踊りを見てもらって、最後まで楽しんでもらえて嬉しいな

保育を振り返って

- ・ジャガイモ、玉ねぎの収穫、ピザ屋さんごっこ、学校行事への参加から、自分たちで「玉じゃがピザ」「ハーモニーピザ屋さん(店名)」などやりたいことを決定し、それを実現できることが意欲になった。
- ・「看板づくり」「ポスターづくり」「飾りづくり」の3つから自分で選んだことで、主体的に活動し、一人一人が夢中になって準備する姿が見られた。
- ・相手意識をもち、クラスで共通のめあてに向かって準備を進める姿は、小学校の授業(特に生活科)とのつながりがあり、幼稚園では、心動かす遊びや生活などの様々に豊かな経験が、子どもたちが次なる遊びや生活を創り出していく土台になっており、幼小ともにその過程の中に深い学びがあることを学んだ。